

《自主防災組織体制・連絡先》

役職・班名	名前	電話	業務内容
防災会長			全体の把握・調整・指揮、校区防災会への報告など
防災副会長			会長補佐
消火班長			初期消火
消火班			
救出救護班長			救出救護指揮
救出救護班			救出
救出救護班			応急救護者へ搬送指揮
情報班長			被害状況・安否確認等取りまとめ
情報班			
情報班			
避難誘導班長			避難誘導方針決定
避難誘導班			
生活班長			炊き出し協力・在宅避難者向け物資配布・生活相談
生活班			
避難所運営班長			避難所運営委員会の立ち上げ
避難所運営班			
衛生管理班長			ごみ処理方針決定・感染症対策検討・衛生管理徹底
衛生管理班			
要配慮者対策班長			要配慮者に対する安否確認・支援方法等の検討、乳幼児・妊産婦への支援方針検討
要配慮者対策班			
要配慮者対策班			
安全点検班			住宅地や避難所の巡回・点検、危険箇所の周知

※加除して使用してください。

《資機材》

資機材名	数	保管場所	使用用途
〇〇町倉庫の鍵	3	会長・両副会長が所持	倉庫を開ける
ジャッキ	2	〇〇町倉庫	救助
スコップ	2	〇〇町倉庫	救助
テント	2	〇〇町公民館	町防災会本部で使用
ビニール袋(黒)	100	〇〇町倉庫	トイレで使用
トランシーバー	10	各組長が所持	安否確認連絡用

《避難所》

避難所	電話	無線番号	避難する自治会
校区市民館			
小学校			
中学校			

《避難生活が可能で民間施設》

場所	受入人数	連絡先	備考
〇〇老人ホームロビー	10人程度		高齢者優先

《代替避難所》

避難所名	所在校区	協力体制
例) △△中学校	□□校区	△△中学校で共同防災訓練を実施

※避難所が浸水地域にある場合は、代替避難所を検討しておく

※代替避難所の所在校区防災会又は町防災会と事前に協力体制をとっておくと良い

《一時避難場所》

組名	一時避難場所	備考
一組	〇〇公園	
二組	●●広場	〇〇老人ホーム入居者と一緒に避難
三組	23号バイパス料金所	
四組	〇〇ビル	

※加除して使用してください。

《協力してくれる団体・人》

団体名・個人名	連絡先	内容
消防団		避難広報、初期消火、救出救護
女性防火クラブ		避難広報、救出救護
赤十字奉仕団		炊き出し
〇〇建設会社		救助用資機材の提供
〇〇動物病院		被災ペットの受け入れ
防災 太郎		看護師の資格有、救護活動に協力

※加除して使用してください。

【 校区／町】災害の危険性

災害の種類	ハザードリスク	対象地域
洪水	●●川浸水地域 1.0～4.0m 浸水	●●町、○○町
台風	高潮被害	○○町
土砂災害	—	—
竜巻	過去竜巻による被害有	□□町
地震	最大震度 7 川沿いは液状化の危険性有 住宅地のため、大規模火災が 発生する危険性が高い 道路が狭い	△△町
津波	●●川で津波の遡上による浸 水予測有	●●町、○○町
その他	平成 20 年に●●川に越水に よる浸水被害有	●●町、○○町

※加除して使用してください。

【 校区／町】地域特性

地域特性	内容	備考
立地	●●川流域にあり、低い土地が多い 一部地域は川を埋め立てて造られている	●●町、〇〇町
	川から離れたところは畑や田んぼが多く民家は少ない	△△町
住民	住宅地のため、全世代が満遍なく暮らしているが、昼間は若者が働きに出ているため、家に残っているのは高齢者が多い 公営住宅には、外国人住民が多い	●●町、〇〇町
	畑や田んぼの地域は民家が少なく、高齢者が多い	△△町
交通	電車は通っておらず、主たる交通手段は車 幹線道路はあるが、住宅地の道路は狭い	
危険箇所	●●川周辺をはじめ、看板や古民家など	マップ参照
その他	高齢者入所施設がある デイサービスがある ●●町では地域住民による活動が活発	〇〇老人ホーム入居者の避難を支援する必要がある

※加除して使用してください。

【 校区／町】地域資源

項目	地域資源	備考
避難所	<ul style="list-style-type: none"> ●●校区市民館 ●●小学校 ○△中学校 □□高等学校 	<ul style="list-style-type: none"> ●●町、○○町が●●小学校 △△町が○△中学校 □□町が□□高等学校 へ避難予定
人・団体	<ul style="list-style-type: none"> ●●消防団 ●●女性防火クラブ ●●PTA 防災リーダー 名 災害時通訳ボランティア 名 有資格者（協力の申し出有） 看護師 名 介護士 名 調理師 名 保育士 名 	<ul style="list-style-type: none"> ●○訪問看護ステーション、○ ●ケアプランセンターと協力して地域の方の安否確認を行う
福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ●●デイサービス ○○老人ホーム 	○○老人ホームはロビーを開放してくれる
資機材	<ul style="list-style-type: none"> ●●校区備蓄品（●倉庫に保管） トランシーバー 10台 救助器具 テント 簡易トイレ ●●町備蓄品（△倉庫に保管） 救出器具 テント 	
消火器等	○○か所	マップ参照
その他	●●に災害対応自販機有	

【 校区／町】 自主防災会タイムライン

警戒レベル	防災気象情報	自主防災会の活動
警戒レベル1	早期注意情報	<p>【活動の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○気象情報に注意する。 ○使用する可能性のある資器材の確認を行う。
警戒レベル2	大雨注意報 強風注意報 高潮注意報	<p>【活動の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○要配慮者を中心に、避難先・避難経路・避難方法・非常持出品などを確認するよう呼びかける。 ○自主防災会メンバーで今後の動きを確認する。
警戒レベル3	大雨警報 (土砂災害) 洪水警報	<p>【活動の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊橋市からの「高齢者等避難」の情報発令に留意し、要配慮者の避難誘導を早めに行う。 ○要配慮者以外の住民に、避難先・避難経路・避難方法・非常持出品などを確認するよう呼びかける。 ○避難所の開設を行う。
警戒レベル4	高潮警報 土砂災害警戒情報	<p>【活動の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊橋市からの「避難指示」の情報発令に留意し、危険な地域からの避難誘導を行う。 ○川など危険な場所には近づかない。
警戒レベル5	大雨特別警報	<p>【活動の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害が発生又は切迫しているため、速やかに身の安全を確保する。